

## 再 評 価 調 書

I 事業概要						
事業名	道路事業					
地区名	一般県道 <small>みずなみおおのせせん</small> 瑞浪大野瀬線					
事業箇所	豊田市 <small>おおのせちよう</small> 大野瀬町 地内					
事業のあらまし	<p>主要地方道瑞浪大野瀬線は、岐阜県瑞浪市から岐阜・愛知県境を越えて豊田市大野瀬町を結ぶ地域間幹線道路である。</p> <p>このうち当該工区は、大野瀬町の集落から国道 257 号、国道 153 号を結び、稲武地域の重要な生活幹線道路となっており、コミュニティバス（稲武地域バス）のルートにもなっているが、幅員狭隘のため車のすれ違いも困難な状況である。また、線形が不良で見通しが悪く、円滑な通行の妨げとなっている。</p> <p>このことから、建設部方針 2020 の 11 の取組方針の内「山間や離島などの暮らしを支える基盤整備」に対して、山間地域の道路網形成を促すとともに、県境を跨ぐ広域的な活動や交流を可能とし、地域活性化と救急・消防活動を支えるために、道路改良事業により主要地方道瑞浪大野瀬線の現道拡幅を行うものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>山間や離島などの暮らしを支える基盤整備</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
計画変更の推移		事前評価時 (2015 年度)	再評価時 (2019 年度)	再評価時 (2024 年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2015 ～2021 年度	2015 ～2025 年度	2015 ～2030 年度	通行止め回避のための施工方法再検討のため	
	事業費（億円）	4.5 億円	6.8 億円	14.9 億円		
	経費内訳	工事費	3.0 億円	5.3 億円	13.0 億円	施工方法の見直しのため (+8.3 億円)
		用補費	0.3 億円	0.3 億円	0.3 億円	
その他		1.2 億円	1.2 億円	1.6 億円	施工方法の見直しのため (+0.3 億円)	
事業内容	現道拡幅 延長 L=1.3km 幅員 w=5.0m 1車線	現道拡幅 延長 L=1.3km 幅員 W=5.0m 1車線	現道拡幅 延長 L=1.3km 幅員 W=5.0m 1車線			
II 評価						
1) 必要性 の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>線形が悪く、幅員狭隘で車両のすれ違いが困難である。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>依然として、線形が悪く幅員狭隘な区間があり、車両のすれ違いが困難であるため、事業の必要性は高い。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>変化なし</p>					

判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p>																																																																																							
	<p>【理由】</p> <p>現状の課題から事業の必要性があると判断されるため。</p>																																																																																								
1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2015 ~2018</th> <th>2019 ~2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>2030</th> <th></th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="10">←————→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td colspan="10">←————→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td colspan="10">←————→</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td>1.7</td> <td colspan="9">5.1</td> <td>6.8</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2.7</td> <td>2.0</td> <td colspan="8"></td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td>2.7</td> <td>2.0</td> <td colspan="8">10.2</td> <td>14.90</td> </tr> </tbody> </table>				2015 ~2018	2019 ~2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		合計	工種 区分	調査・設計	←————→											用地補償	←————→											工事	←————→											事業費 (億円)	前回計画	1.7	5.1									6.8	実績	2.7	2.0									4.7	今回計画	2.7	2.0	10.2								14.90
			2015 ~2018	2019 ~2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030		合計																																																																												
工種 区分	調査・設計	←————→																																																																																							
	用地補償	←————→																																																																																							
	工事	←————→																																																																																							
事業費 (億円)	前回計画	1.7	5.1									6.8																																																																													
	実績	2.7	2.0									4.7																																																																													
	今回計画	2.7	2.0	10.2								14.90																																																																													
<p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>1.3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1.3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>6.8</td> <td>4.7</td> <td>69</td> <td>14.9</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>5.3</td> <td>3.6</td> <td>68</td> <td>13.0</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>0.3</td> <td>0.1</td> <td>33</td> <td>0.3</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> <td>83</td> <td>1.6</td> <td>63</td> </tr> </tbody> </table>			これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)	1.3	0	0	1.3	0	事業費(億円)	6.8	4.7	69	14.9	32	工事費	5.3	3.6	68	13.0	28	用補費	0.3	0.1	33	0.3	33	その他	1.2	1.0	83	1.6	63																																															
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																					
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																				
延長(km)	1.3	0	0	1.3	0																																																																																				
事業費(億円)	6.8	4.7	69	14.9	32																																																																																				
工事費	5.3	3.6	68	13.0	28																																																																																				
用補費	0.3	0.1	33	0.3	33																																																																																				
その他	1.2	1.0	83	1.6	63																																																																																				
<p>【施工済みの内容】</p> <p>設計及び用地測量</p>																																																																																									
2) 未着手又は長期化の理由	<p>用地補償や交通規制等の地元調整が難航に伴う工事施工方法の見直しのため。</p>																																																																																								
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>今後も多少の阻害要因が見込まれるが、地元の計画への理解が深まっているため、用地買収及び工事を継続していく。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>地元全体は事業に協力的であるため、2030年度までに完了する見込みである。</p>																																																																																								
判定	B	<p>A： これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B： 次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul>																																																																																							

②事業の進捗状況及び見込み

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C： 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
<p>【理由】</p> <p>今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間を要すれば解決できるため。</p>		
<p>Ⅲ 対応方針</p>		
<p><b>継続</b></p>	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>	
<p>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</p>		
<p>■対象（事業完了後5年目）    □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>道路拡幅による交通の円滑化状況、視距確保による交通安全性の向上状況。</p>		